

**STEP 1** 作るバッグの形を決め、下準備をします  
テンプレートの右下のイラスト **a~h** の中から選んでください。

**STEP 2** 選んだバッグのイラストのラインの色に従って、テンプレートの使用箇所を選び、印付けをします

**a** べたんこ

**b** トート

マチのサイズが選べます → 布をわに折る

**c** 角丸

**d** 角丸ダーツ

**e** 台形

**f** 台形ダーツ

**g** グラニー

縫いしろを付けない

**h** ピンタック

マチのサイズが選べます → 布をわに折る

縫いしろを付けない

**布の用尺(必要な布の大きさ)と材料**

袋布		持ち手	
<b>a</b>	<b>c</b>	<b>g</b>	<b>h</b>
表布、裏布、接着芯	表布、裏布、接着芯	持ち手 A	持ち手 B
34×44cm	64×44cm	手さげ 40×14cm	肩かけ 60×14cm
各2枚ずつ	各1枚ずつ	手さげ 40×28cm	肩かけ 60×28cm
		手さげ 40cm	肩かけ 60cm
		表布 ×2枚	綾テープ×2本 (2.5~3cm幅)
		接着芯×2枚	
		持ち手 C	
		グログランリボン (2.5cm幅)	
		130cm × 1本	

※bのみ 底芯×1枚 (厚手接着芯、ポリ芯等) 寸法は「印の付け方」参照

※説明書裏面「①ポケットを作る」参照

A(二重)薄地~普通地の場合... 28×22cm 布地・接着芯 各1枚  
B(一重)厚地の場合... 18×22cm 布地×1枚

**下準備**

**布地に接着芯を貼る**  
 (接着芯の貼り方)  
 中低温(120~140℃)で上から押さえるようにアイロンをかける。  
 (ドライ・約10秒)  
 ★接着芯に熱風を当てると、熱が伝わりやすく、接着しやすくなります。

**最初に接着芯を貼る布地**  
 ● 表袋  
 ● ポケット A  
 ● 持ち手 A/B

ポケットを付ける布(例:裏布[後])にはポケット位置の印を付ける。

**STEP 2** **袋の型を描く** ※詳しい印の付け方は、右記「印の付け方」A~Cをお読みください。

内ポケットを付ける場合はここに印を付ける

表布 [前] 裏布 [後] 表布 [後] 裏布 [前]

表布 [前] 裏布 [後] 表布 [前] 裏布 [後]

外ポケットを付ける場合はここに印を付ける

**基本の型の描き方** 例. **a**(べたんこ)に内ポケットを付ける場合

1. 袋布の裏面に、出来上がり線、持ち手位置の印を付ける。  
 2. (わ)を中心にテンプレートを裏返し、1.と同様に印を付ける。  
 3. 縫いしろを描く。  
 4. 袋布 [前] [後] を中表に合わせて待針とめる。持ち手位置は目打で2枚ともに印を付ける。縫いしろに沿って裁断する。

4つの角に目打で穴をあけ、表面からも印がわかるようにする。

裏布 [後] (うら) 表布 [前] (おもて)

裏布 [前] (うら) 表布 [後] (おもて)

表布 [前] (うら) 裏布 [後] (おもて)

表布 [後] (うら) 裏布 [前] (おもて)

**印の付け方** ※印は全て布の裏面に付けます。

- 溝の印付け  
ラインの印が付いている側の溝をなぞります。
- 丸穴の印付け  
中心に印を付けます。

**A 直線部分の縫いしろ線の描き方 (a~h 全て)**  
 例. **e** (台形)の場合  
 1. 出来上がり線を描く。  
 2. 描いた出来上がり線にテンプレートの「ぬいしろ線」を合わせる。  
 3. テンプレートの線で縫いしろ線を描く。

**B 底の曲線ラインの描き方 (c~g)**  
 例. **d** (角丸ダーツ)の場合  
 1. 先に直線部分の出来上がり線を描き、テンプレートはそのままの位置で、↑↑↑の箇所に印を付ける。  
 2. テンプレートを下にすらし、1.で付けた印にテンプレート中央付近の↑↑↑を合わせ、出来上がり線と縫いしろ線を描く。

**C 持ち手位置の印を付けます (a~f)**

25mm幅のとき 30mm幅のとき

1. イラストの箇所に印を付ける。  
 2. [前][後]の布を重ね目打で前後面ともに穴をあけて印を付ける。

**D タックの印を付けます (g h)**

1. タックの箇所に印を付ける。  
 2. ラインを描き足す。斜線もプレートのとおりに描き込む。

**E 中心線を表します (a~h 全て)**

(わ)の印を中心に、テンプレートを左右対称に裏返し、一枚につながった型にします。

用尺の布(うら) 横幅の中心に置く

**F ポケットの型や位置を描きます (a~h 全て)**

用途1 ポケットの型を描きます  
 ※詳しくは説明書裏面「①ポケットを作る」参照

用途2 ポケット位置の印を付けます  
 角のみ、印を付ける 目打で穴をあけて表面に印を付ける

※ ポケットを縫い付ける布にのみ印を付けます。

**G b(トート)・h(ピンタック)のマチのサイズが選べます**

単位 (cm)

28.5	28	27
37	36	34
26	25	24
32	30	28

**印を付けて広げると...**

**b** (トート)・**h** (ピンタック)は用尺の布を中表に「わ」に折り底に縫いしろを付けません。

テンプレートの底を布の「わ」に合わせて置く

布を「わ」に折る

底がつながっている状態

ダーツ・タックは、表布 [前] [後]・裏布 [前] [後] 全てに印を付けます。

**h** (ピンタック) **g** (グラニー)

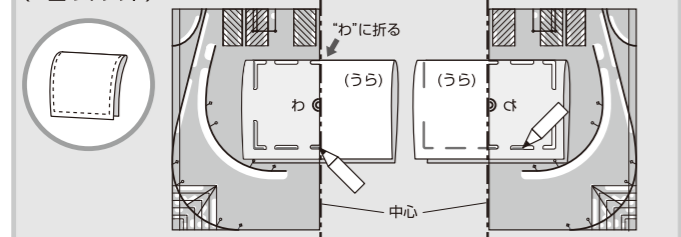
③ 本商品や作り方説明書を無断で複製し、配布することを禁じます。

STEP 3 バッグを仕立てます

ポケットを付けない場合

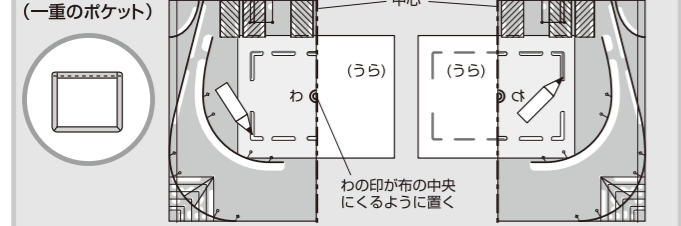
1. ポケットを作る

**ポケット A** 薄地～普通地で作る場合におすすめします。  
(二重のポケット) 接着芯を裏面全体に貼ると、丈夫に仕上がります。



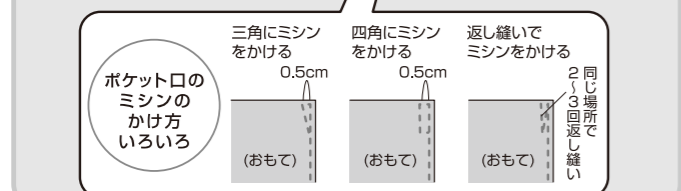
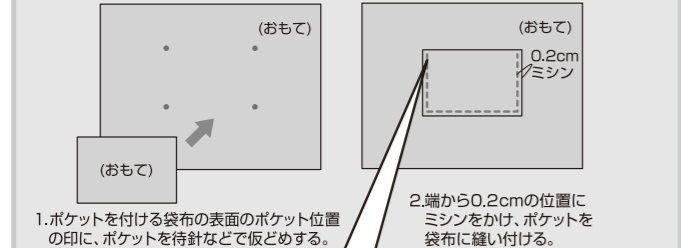
1. 用尺の布を「わ」に折り、溝の上端と折り目を合わせ、左半分に印(出来上がり線)を付ける。
2. 「わ」を中心にテンプレートを裏返し、右半分に1.と同様に印を付ける。
3. 出来上がり線をつなぎ、テンプレートのぬいしる線を使って(説明書表面 A 参照)縫いしる線を描く。待針でとめ、縫いしる線に沿って裁断する。
4. 返し口を約5cm残し出来上がり線を縫う。
5. 返し口から表に返し、返し口の縫いしる線を内側に折り込む。

**ポケット B** 厚地で作る場合におすすめします。  
(一重のポケット)

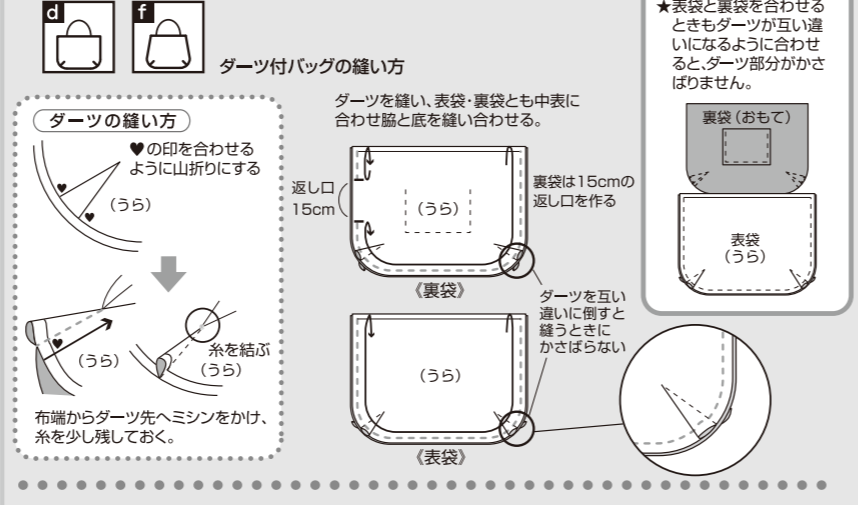
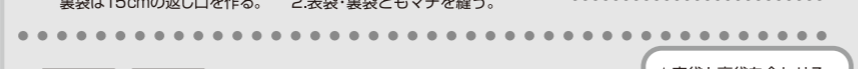
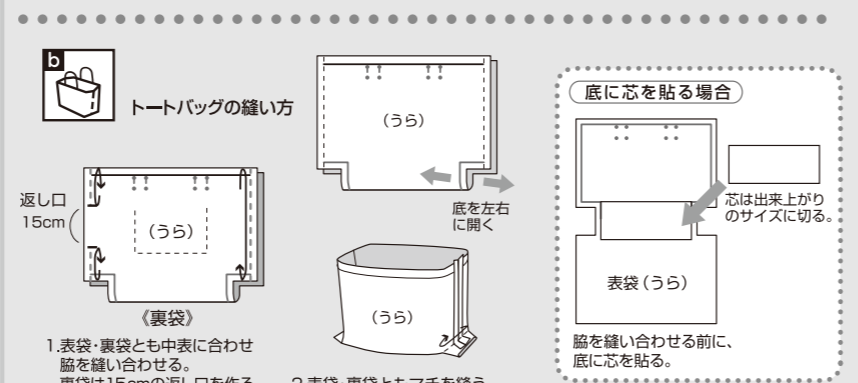
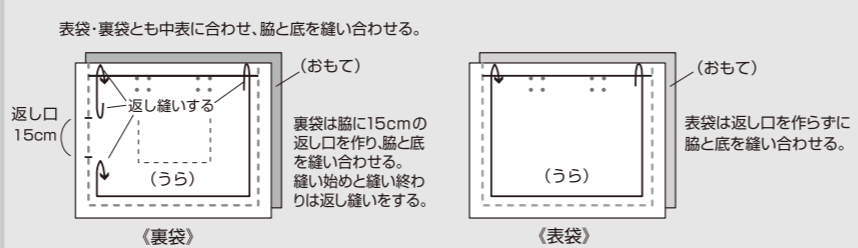


1. わの印を布の中央に置き、左半分に印(出来上がり線)を付ける。
2. わを中心にテンプレートを裏返し、右半分に1.と同様に印を付ける。
3. 出来上がり線をつなぎ、テンプレートのぬいしる線を使って(説明書表面 A 参照)縫いしる線を描く。ポケット口の縫いしる線は2cmとる。縫いしる線に沿って、裁断する。
4. ポケット口の縫いしる線を三つ折りにし、アイロンをかける。
5. ポケット口にミシンをかける。

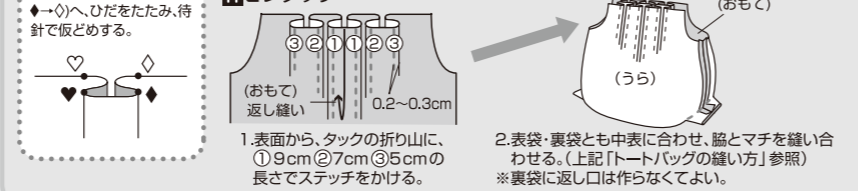
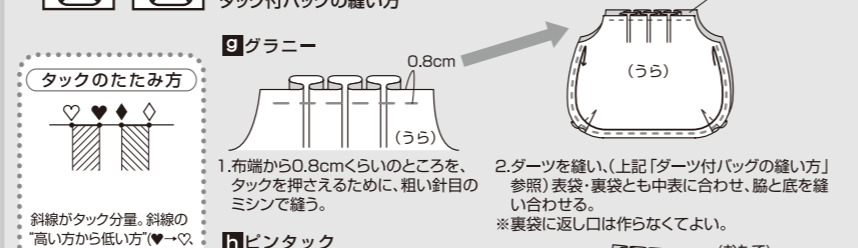
2. ポケットを縫い付ける



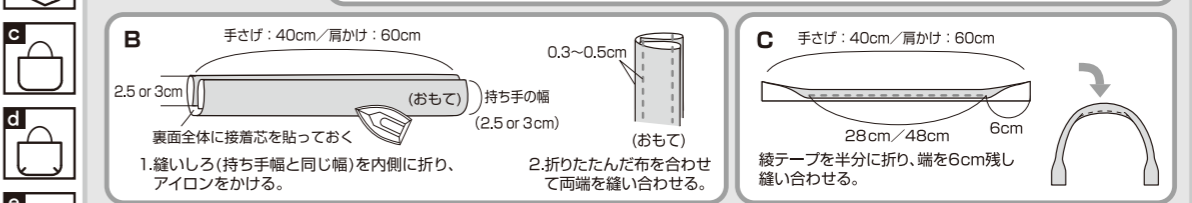
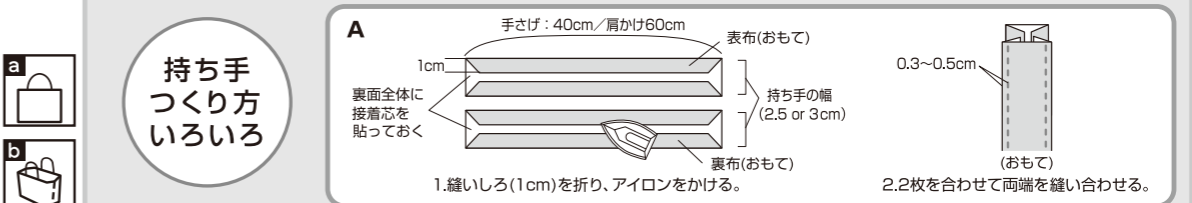
3. 袋を縫う



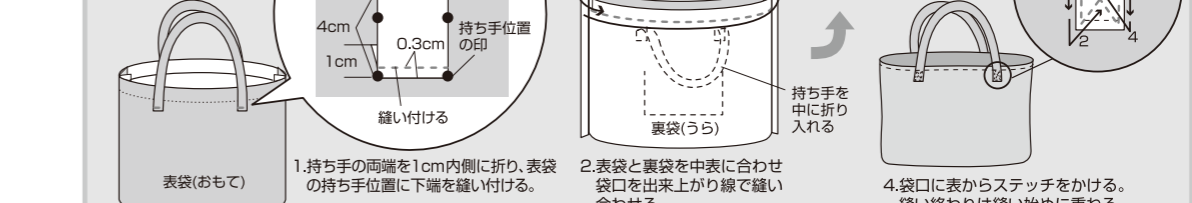
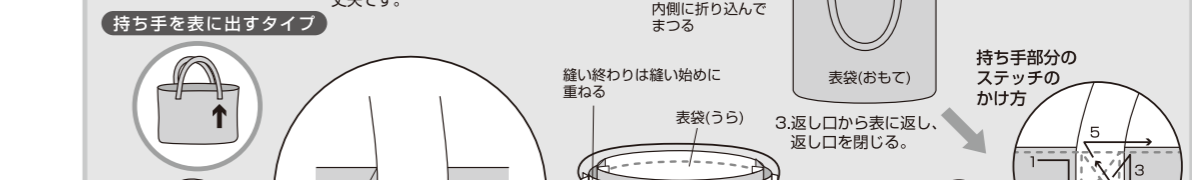
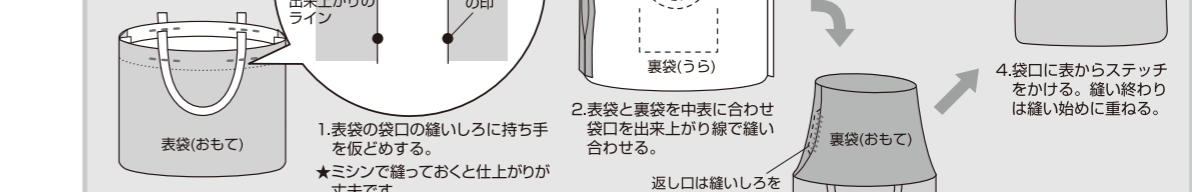
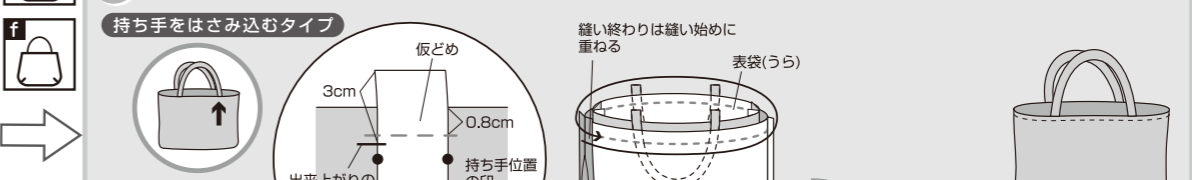
4. 袋を縫い合わせ、グログランリボンの持ち手を付ける



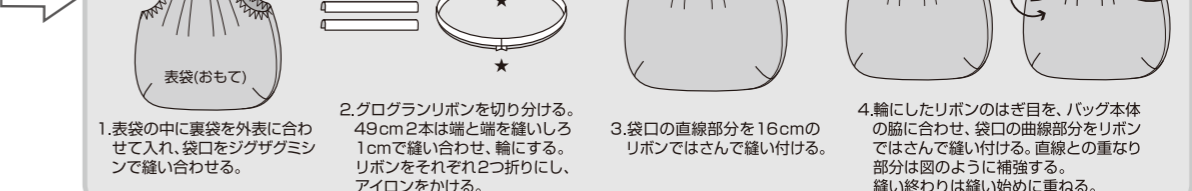
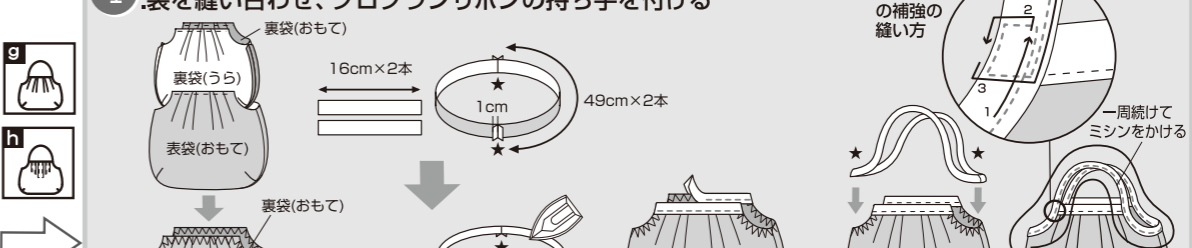
4. 持ち手を作る



5. 持ち手の付け方を決め、袋を縫い合わせる



4. 袋を縫い合わせ、グログランリボンの持ち手を付ける



⑤ 本商品や作り方説明書を無断で複製し、配布することを禁じます。